



千丈ノ滝までの河原歩き 10分～15分



千丈ノ滝 10時15分  
・左から巻く 滝のすぐ際に明瞭な巻道がある



五丈沢との出会い 10時30分  
・千丈ノ滝の落ち口に出て滑滝を越えると、左から五丈沢が出合う



### 五丈沢との出会いに掛かる滝

- ・本谷には滝が掛かっている



- ・五丈沢の左側を登り、右へトラバースして、沢を横切る
- ・横断した先にフィックスがあった  
(写真右下)



### 小休止 10時50分～11時00分

- ・五丈沢を過ぎ出会いに掛かる滝を巻き終わったところ
- ・背後に記録によく出てくるテントの好適地が見えた



- ・出会いを五丈沢から巻かず右から巻くとこのテント場に出る





**坊主の滝 11時20分**

- ・右のルンゼから巻く  
大きく巻きすぎないように、適当にルンゼを離れ、左の尾根に入り、トラバースして落ち口に出るようにした 踏み跡は明瞭であった



**15m程の滝 11時55分**

- ・その後、左俣出合手前に15m程の滝がある
- ・奥のV字の谷は左俣

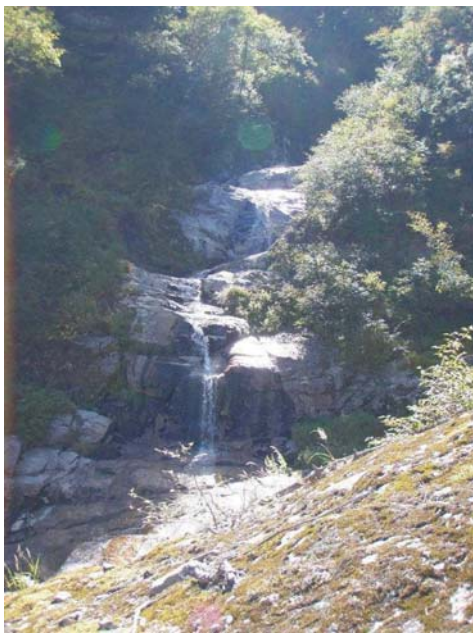
15m程の滝 →  
・右から巻く





左俣との出合 12時05分

- ・右俣の奥には2段20mの滝が見える



左俣は急峻な連瀑帯となって出合っている

- ・左俣側からスラブをトラバースすると  
2段20mの滝に出会う



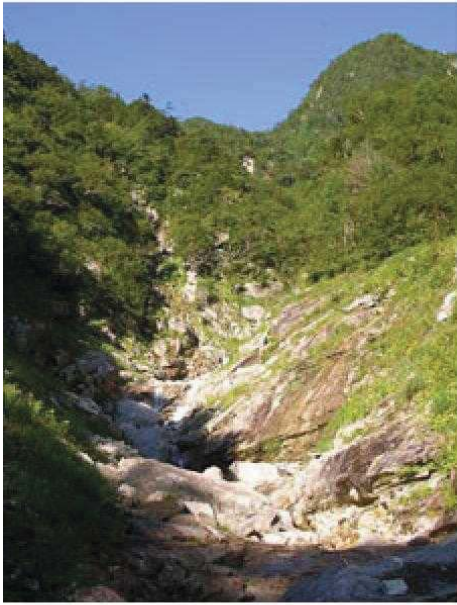
2段20mの滝 12時20分～12時55分

- ・流れの右側を直登 上部はシャワークライム  
ピトン1本打つ(回収) 上部に残置1本あり  
見た目より簡単に登ることができた



←シャワークライム  
するIさん





2段20mの滝を越えると、しばらくは河原歩き  
奥千丈の滝を目指す



キャンプ決定 13時30分

- ・2段20mの滝を過ぎると、河原歩きとなり、  
奥千丈の最初の滝が見えてくる
- ・今日の予定地（奥千丈の滝下）に着いたので、  
滝の手前の河原を整備してキャンプした



- ・河原ではなく高台にも1張り分のサイトがあり、  
ここにツエルトを張った



- ・枯れ木を集めて焚き火をし濡れたものを乾かす
- ・このところ天気がよかったので、薪は豊富で  
あった

## 9月21日 晴れ

今日も天気はよい 4時に起床し、5時30分に出発した  
朝は水が冷たい。気合いを入れて、いよいよ奥千丈の滝の登攀が始まった



奥千丈の最初の滝 5時35分

- ・ホールドが多く、ロープ無しで直登



- ・次の滝を左のルンゼから巻く、写真は再び、  
沢に降りたところ 6時30分



沢伝いにロープを出す →